

阿武隈中山間地域において採花本数に優れる 畑地性カラー「キャプテンプロミス」（飯舘村）

福島県農業総合センター 浜地域農業再生研究センター

事業名 福島県営農再開支援事業

小事業名 営農再開に向けた作付・飼養実証

研究課題名 阿武隈中山間地域における畑地性カラーの実証（飯舘村）

担当者 佐藤優平、安田貴則、根本知明

I 新技術の解説

1 要旨

夏期冷涼な阿武隈中山間地域では、花きを導入した農業経営が増加しているが、生産者の高齢化や避難先からの通い農業が多いことから、省力的に栽培できる品目が求められている。そこで、花きの中でも比較的省力的な畑地性カラー「キャプテンプロミス」を5月に定植したところ、1球根当たりの採花本数が多く、生産性が優れた。

- (1) 「キャプテンプロミス」は、「ブラックアイドビューティー」と同時期の6月下旬から開花した（表1）。
- (2) 「キャプテンプロミス」は、「ブラックアイドビューティー」と比較して、定植した球根重は小さかったが、1球根当たりの採花本数は7本と多く、切り花長も同等以上であった。このことから、「キャプテンプロミス」は生産性が優れていた（表1）。

2 期待される効果

- (1) 阿武隈中山間地域において畑地性カラーを導入する際の参考となる。

3 活用上の留意点

- (1) 畑地性カラーの球根は5月20日に条間30cm×株間40cm、2条千鳥植えで定植した。
- (2) 本試験は飯舘村飯樋（標高463m）のパイプハウスで栽培し、通い農業で実施した。
- (3) 「キャプテンプロミス」はジベレリン処理済みの球根、「ブラックアイドビューティー」は定植前にジベレリン溶液（50ppm）に浸漬処理した球根を用いた。
- (4) 50°Cの温湯に40分浸漬し、30分流水で冷却する温湯消毒処理を定植前の球根に行った。
- (5) 畑地性カラーの球根を使用する際は、種苗会社等との契約内容に十分留意する。

II 具体的データ等

表1 畑地性カラーの切り花品質

品種	開花期			定植時の球根重 (g/球)	採花本数 (本/球)	切り花長 (cm)	切り花長別割合 (%)				
	始期	盛期	終期				80	65	50	30	規格外
キャプテンプロミス	6月29日	7月17日	7月31日	80.3	7.0	68.5	15.7	38.5	33.0	4.1	8.8
ブラックアイドビューティー	6月26日	8月4日	8月14日	98.0	3.0	64.8	14.0	20.9	41.4	11.7	12.1

※開花期は調査花の始期：10%、盛期：50%、終期：90%が開花した日。

※採花本数、切り花長は、奇形花を除いて算出した。採花本数は出荷が可能だった切り花本数。

※切り花長別割合は、80：切り花長80cm以上、65：80cm未満65cm以上、50：65cm未満50cm以上、30：50cm未満30cm以上、規格外：30cm未満と奇形花。



キャプテンプロミス (7月17日)



ブラックアイドビューティー (8月1日)

図1 畑地性カラーの開花期の様子

III その他

1 執筆者

佐藤優平

2 実施期間

令和元年度

3 主な参考文献・資料

平成28年度参考となる成果「畑地性カラー球根に適する温湯消毒処理法」(福島県農業総合センター会津地域研究所)